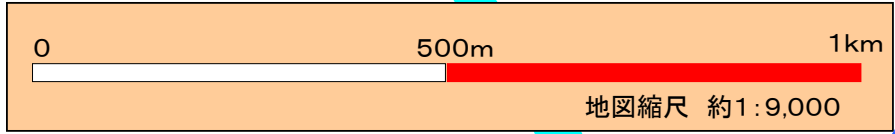
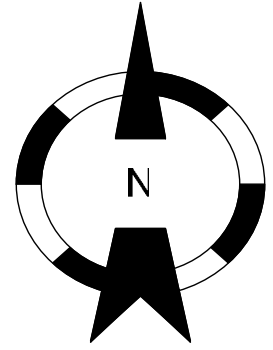


# 冬を楽しむウォーキング WALK MAP



富山空港

↑富山市街方面

## ☆注意事項

- このイベントは、参加者の自己責任において、自らにあったペースで歩き、休憩をいつ、どこで、何度とるか等は全く自由なイベントです。次のことに注意して、お楽しみください。
- ①自分の体力に合わせて、マイペースでお楽しみください。また、体調管理や服装・携行品などの準備は各自で万全に行ってください。  
※コースの一部に雪が残っている可能性があります。
  - ②交通安全のため、広がらずに歩いてください。
  - ③住宅地・生活道路・遊歩道・農道・幹線道など様々な道路を通ります。各自、道路状況に応じて交通ルールやマナーを守り、安全を最優先するとともに、周囲に迷惑をかけないよう配慮してください。
  - ④万一事故が発生した場合は、主催者は安全保険に加入している範囲内及び応急処置以外の責任は負えませんので、ご了承ください。
  - ⑤イベント中に撮影した写真や映像が、主催者の製作する印刷物・情報メディア・その他広報全般および報道に使用されることがありますので、ご了承ください。
  - ⑥スタッフの指示に従ってください。

スタート  
ゴール

富山南  
総合公園

県国際  
健康プラザ

熊野川

トイレ

●新保小

横断注意

横断注意

旧飛騨街道道標  
筏橋碑

県総合運動公園

源（ますのすし  
伝承館）

神通川

トイレ

トイレ

トイレ

## 栗山塚

この塚は、中世につくられた経塚あるいは墓地である。昭和60年の調査で、川原石を一列に並べた基壇部が確認された。その上に大小の礫が積まれている。現在は東西20メートル、南北30メートル、高さ1.2メートルほどが残る。下層からは鎌倉時代末から室町時代初めころの珠洲焼陶器が出土しており、その頃に作られたものであろう。江戸時代初めには墓地にも利用された。塚の上や周囲には五輪塔や「バン（大日如来の意味）」と彫られた板碑がまとめて置かれ、また灯明皿に使われた土師質小皿や「？寺」と墨書きのある骨蔵器、骨片が出土した。この付近から出土したと伝える珠洲焼の壺は、鎌倉時代末（1300年頃）の製品で、この塚に埋葬されていたものかもしれない。



大沢野町方面↓

国道41号線